

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年12月23日

事業所名 はやぶさ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	個室2部屋、集団大広間とスペースを分け、職員同士使用部屋を確認して利用している。	
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	理学療法士・言語聴覚士・臨床心理士・保育士などの専門職種が常駐している。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1	床が固い。	靴下を脱いで滑らない工夫や、室内を走り回らないように声掛けなど実施。状況によって柔らかいマットを敷くことで怪我の防止に努める。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	感染症対策のため、使用後はアルコール消毒をその都度行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	活動計画、振り返りをその都度行い、多職種間で意見交換の実施を行っている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		今年初めての実施になるので、結果まとめ、今後の業務改善に繋げていく。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3		今年初めての実施になるので、結果まとめ、ホームページへ記載し、今後の業務改善に繋げていく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3		情報を共有し、職員間で業務改善を図っていく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	毎月、計画された研修会を実施している。	事業所外での研修に関しても報告会の実施を行う。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	契約時にアセスメントを実施し、計画書へ反映させている。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	初回の評価を遠城寺で行い、課題を把握したうえで必要な評価の実施を行っている。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	児童発達支援管理責任者がアセスメントを元に作成し、支援内容を考え、支援者と共有している。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	支援会議を行い、支援計画に沿って支援を実施している。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	各活動で担当を決め、担当が立案した活動について各職種で意見を反省している。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	活動の目的を確認し、子どもたちがステップアップできるよう課題が固定化しないよう工夫している。	

供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7	0	子どもたちの抱えている課題を養育者へ確認し、必要に応じた支援目標を設定し、環境を設定している。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	活動計画を当番制にし、リーダーのもと役割が設定されている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	活動実施後、振り返りの時間を設け、活動の展開や子どもの課題を再確認している。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	事前に活動内容・目的を記入し、振り返りまでを1枚の紙に記録するようにしている。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	アセスメントを実施し、モニタリングを行い、児童発達支援管理責任者が見直し、支援会議にて最終判断を行うようにしている。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	必要に応じて専門職種も参加している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	管理者を中心に関係機関と連携を図るよう努め、他職員へ共有している。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	3	現在行っていない。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	3	現在行っていない。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	園での様子を確認したり、事業所での様子を伝えている。	担当者会議に参加して下さる園も増えてきており、連携が図れる関係機関が増えてきている。共通した支援を行えるよう今後も密な関係を気づいていきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1		今年度が初めての取り組みである。移行支援シートを活用していく予定である。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2		今後、参加できるよう取り組んでいく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2	当事業所を利用している児のほとんどが保育園、幼稚園を利用している。	今後、検討課題
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	3		今後、参加できるよう取り組んでいく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	連絡帳を利用し、連絡を図り、状況に応じて別文章や電話対応を行うようにしている。また、事業所内相談を実施している。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	3		保護者のニーズに沿って支援していく。	
保護	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0		契約時に説明しているが、その際に理解できていない方も中にはいらっしゃるのので請求額決定後の再度説明を行うようにする。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0		児童発達支援ガイドラインを用いて丁寧に説明を行う。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	悩みの内容に応じて、専門職種で答えるようにしている。	

保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4		保護者のニーズに沿って支援していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	相談はその日のうちに答えられるように対応している。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	連絡帳を用いて毎回の活動の様子を伝えている。	保護者のニーズに沿った連絡方法や、発信方法に対応できるようにしていく。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	鍵付きのキャビネットにて情報管理している。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	理解しやすい手段を考え、分かりやすく情報伝達できるように工夫している。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	自治会に所属している。	今後、参加できるよう取り組んでいく。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	2	マニュアルの確認を行い、職員間での周知はできている。	様々な発生を想定した訓練を継続行う。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	4	職員だけではなく、子どもたちにも災害時の訓練を行っている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	緊急連絡先一覧を作成し、記入欄を設け、把握している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	現在、必要な子どもがいない。	保護者へ確認をし、必要に応じた対応を取る。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	小さなことでも事例として挙げてもらい、全体報告を毎度実施している。	継続、全体への周知と事故防止に努める。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	職員間の研修の実施と、事業所外での研修に参加予定である。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	0	現在、必要な子どもがいない。	保護者へ確認をし、必要に応じた対応を取る。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 12月 23日

事業所名 はやぶさ

保護者等数（児童数）42名 回収数38名 割合90.5%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	2	1	0		子どもが安全に活動できるよう環境を整える。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	0	0	4		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	32	1	1	4		床が固いのでクッション性強いものに変えたり、転倒に気を付ける
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	34	0	0	4		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	35	1	1	1		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	35	1	0	2		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	33	2	0	3		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	35	1	0	2		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	23	3	0	12		
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	37	0	1	0		説明後、不明点に関して確認を取り、随時質問に応じる。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	33	2	2	1		児童発達支援ガイドラインを使用し、わかりやすく説明を実施する。

関係機関や保護者との連携	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	19	1	8	9	保護者の意見を聞きながら必要に応じて対応していく。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	33	3	1	1	連絡帳やSNS、送迎時を通して活動の内容や様子を伝える。また、家族よりご家庭や園の様子を聞き、共通した課題理解に努める。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	4	2	3	希望に応じて事業所内相談を付けるけていることを全体へ伝える。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	3	11	16	本年度は、5月にイベントを実施し、6組の家族が参加。継続、年に1度の実施を検討する。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	30	3	0	4	相談が簡潔に終わってしまい、親身になってくれない気がする。	保護者の意見に対して、より丁寧に寄り添い答えたい体制を作る。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	3	1	1	連絡帳だけではなく、SNSや電話などでの対応を行っていく。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	27	3	2	6	現在、準備し、取り組んでいる。	
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	36	1	0	1			
緊急時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	13	4	2	19	今年度、1度実施したが公開がされていない。今後、ホームページ等を通して公開する。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	4	2	22	今年度、1度実施したが公開がされていない。今後、ホームページ等を通して公開する。	
利用者の満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	35	0	1	2	子どもが楽しく通えるよう活動の工夫を行い、支援する。	
	23	事業所の支援に満足しているか	34	2	1	0	事業所での様子や子どもの状況を聞ける機会が欲しい	事業所内相談や見学ができることを伝え、要望に応えていく。